

# 口頭注意に怒りの声

口頭注意を通告された。注意の理由は主任報告提出拒否に対してであるとのこと。拒否した理由は蒲郡駅加藤社員に対する窃盗犯人扱い及び就業制限を課した会社に対する抗議を込めてのものである。もっと言えば昨年一方的に導入された「主任報告」に反対する自分の意思表示でもある。昨年来職場で「主任報告」反対の闘いを続ける名古屋地本の仲間に対して憎悪した会社が拒否拡大を恐れての闘争破壊に他ならない。事件を捏造し社員を権力に売る会社は処分する資格などない口頭注意を撤回せよ！名古屋の仲間と連帯して、就業制限撤回、加藤さん職場復帰実現、主任レポート反対の闘いを進めていく。

「口頭注意」？注意されるいわれはない！そんなことより、加藤さんに対する「就業制限」を解除せよ！早急に職場に復帰させろ！

「窃盗」の疑いがあるなら、何故？職場のなかで話をしないのか？「窃盗」事件で何故？公安警察が担当するのか？ところで安倍首相が突然辞任した。その安倍首相の「参謀」を自認し、これまで国家公安委員、教育再生会議、年金業務・社会保険庁監視等委員会、集团的自衛権で有識者会議などなど、に顔を出している葛西敬之よ。お前はどの責任を取るのか？日本国の首相の「参謀」をやって、さぞ気持ちは天下をとったような気分だっただろう？また「国鉄改革も自分一人でやった？」そうである。しかしお前のおごり高ぶった姿はいつまで続けられるか？そしてJR東海の葛西チルドレンたちよ！社員同士の相互監視のための手段として活用されている「主任レポート」をただちに止めろ。「規律と忠誠心」の労務管理でJR東海社内の人間関係は崩壊している。安全とJR東海の再生のために俺たちは闘うぞ！

「マナーチェックシート提出に関する口頭注意」は就業規則に照らしても不当である。会社は蒲郡駅加藤社員に対する就業制限撤回し、本来支払うべき賃金を減額し生活を困窮せしめる愚挙を一刻も早く止めよ！

会社は蒲郡駅加藤社員に対し本人からの事情聴取も行わず（窃盗の）被害届けを出すことは、会社と社員の信頼関係を壊すものであり許されない。従って口頭注意処分について撤回せよ！